

様式1

令和6年度工事等発注見通し(防災・減災、国土強靱化対策に関する工事等 以外)

令和6年12月20日現在

■工事

担当事務所 (課)名	工事名称	路線・河川名	工事場所 (自)	工事場所 (至)	入札契約 方式	工事種別	入札予定 時期	工期	概要	概算金額	総合評価	電子入札	備考
1 南会津建設 事務所	道路橋りょう整備(地 活)工事(下部工)	国道352号	南会津郡南会津町松戸 原地内(穴沢橋)	南会津郡南会津町松戸 原地内	条件付一般	01_一般土木工 事	令和7年2月	12	橋梁下部工N=1基	300百万円~350百万円	簡易型	○	
2 南会津建設 事務所	生活基盤緊急改善工 事(排水)	国道121号	南会津郡下郷町大字栄 富地内	南会津郡下郷町大字栄 富地内	指名(守り手)	01_一般土木工 事	令和6年11月	5	側溝工 L=40.0m	5百万円~10百万円		⊖	落札済み
3 南会津建設 事務所	道路橋りょう維持 (長寿)工事(耐震 補強)	国道121号	南会津郡下郷町大字 中妻地内 檜原橋	南会津郡下郷町大字 中妻地内 檜原橋	条件付一般	01_一般土木工 事	令和7年2月	13	橋梁耐震補強工 N=1橋	100百万円~150百万円	簡易型	○	2箇年債務 修正
4 南会津建設 事務所	道路橋りょう維持 (長寿)工事(耐震 補強)	国道121号	南会津郡下郷町大字 弥五島地内 若水橋	南会津郡下郷町大字 弥五島地内 若水橋	条件付一般	01_一般土木工 事	令和7年2月	13	橋梁耐震補強工 下部工 N=1基	100百万円~150百万円	簡易型	○	2箇年債務 修正
5 南会津建設 事務所	道路橋りょう維持 (長寿)工事(耐震 補強)	国道121号	南会津郡南会津町関本 地内 野干橋	南会津郡南会津町関本 地内 野干橋	条件付一般	01_一般土木工 事	令和7年2月	13	橋梁耐震補強工 N=1橋	100百万円~150百万円	簡易型	○	2箇年債務 修正
6 南会津建設 事務所	道路橋りょう維持 (長寿)工事(耐震 補強)	国道121号	南会津郡南会津町糸沢 地内 滝見橋	南会津郡南会津町糸沢 地内 滝見橋	条件付一般	01_一般土木工 事	令和7年2月	13	橋梁耐震補強工 N=1橋	70百万円~90百万円	特別簡易 型	○	2箇年債務 修正
7 南会津建設 事務所	道路橋りょう改良(改 良)工事(舗装補修)	高崎田島線	南会津郡南会津町長野 地内	南会津郡南会津町長野 地内	指名(守り手)	02_舗装工事	令和6年12月	5	舗装補修工 L=150m (路上路盤再生工)	10百万円~20百万円		⊖	落札済み
8 南会津建設 事務所	道路橋りょう(維補)工 事(消雪補修)	国道352号	南会津郡南会津町滝原 地内	南会津郡南会津町滝原 地内	指名(守り手)	01_一般土木工 事	令和6年12月	4	無散水消雪施設補修 N=1式	5百万円~15百万円		○	入札手続中

様式1

令和6年度工事等発注見通し(防災・減災、国土強靱化対策に関する工事等 以外)

■測量等

担当事務所 (課)名	業務名称	路線・河川名	業務場所 (自)	業務場所 (至)	入札契約 方式	業務種別	入札予定 時期	履行期間	概要	概算金額	総合評価	電子入札	備考
1 南会津建設 事務所	地質調査業務委託 (砂防・補助)	唐沢川	南会津郡下郷町大字小 沼崎地内	南会津郡下郷町大字小 沼崎地内	指名	21_調査	令和6年12月	5	地質調査-N=1孔	4百万円～6百万円		○	落札済み
2 南会津建設 事務所	測量設計業務委託 (砂防・補助)	唐沢川	南会津郡下郷町大字小 沼崎地内	南会津郡下郷町大字小 沼崎地内	指名	22_土木設計	令和6年12月	5	路線測量-L=0.05km 落石防護柵設計-N=1箇所	2百万円～4百万円		○	落札済み
3 南会津建設 事務所	測量設計業務委託 (砂防・補助)	富貴沢川	南会津郡南会津町藤生 地内	南会津郡南会津町藤生 地内	指名	22_土木設計	令和6年12月	5	河川測量-L=0.07km 護岸設計-L=30m	5百万円～7百万円		○	落札済み
4													

注)1 上記の内容は、公表する時点の予定であり、公表した後に変更又は追加があり得る。

2 「入札契約方式」の欄は、一般:一般競争入札、条件付一般:条件付一般競争入札、指名(守り手):地域の守り手育成型方式による指名競争入札、指名:地域の守り手育成型以外の指名競争入札、

プロポーザル:プロポーザル方式による随意契約、公募型随契:公募型随意契約、随意契約:プロポーザル方式又は公募型以外の随意契約 を表す。

また、混合入札に該当する場合は、(混合入札(JV))又は(混合入札(復興JV))と併せて記載する。

3 「工期」の欄は、概ねの月数を記載するとともに、準備期間確保工事又はフレックス工事に該当する場合は、(準備期間確保)又は(フレックス)と記載する。